

寒さに負けず！スポーツ始め

1月2日 新春恒例のスポーツ始めが、町内四力所で行われ、約百人が参加しました。

当日は道路が凍結するほど寒さが厳しく、例年に比べ参加者は少なめでしたが、お互いに新年の挨拶を交わし、ジョギングとウォーキングで楽しく汗を流して、爽やかな一年の幕開けとなりました。



..... 地域の安心と安全を願って

1月17日 寒空の下、吾川中学校グラウンドで町消防団出初め式が行われ、藤原芳男団長以下245人の団員が参加しました。

当日は7月の町消防大会以降に入団した8人の新入団員への辞令交付と宣誓、平成21年中に管轄区域で一度も火災が発生しなかった12分団に対して無火災報奨授与などが行われました。

その後、服装および機械器具点検、分列行進などを行い、団員一人一人が防火に対する決意を新たにし、地域の安心安全を祈願しました。

町消防団出初め式に245人

無火災報奨分団（12分団）

寺村・名野川・池川・用居・狩山・森・川渡・長者・泉川・高瀬・沢渡・別枝



分列行進

町産材で家を建てませんか？「町産材の家」補助事業説明会

「仁淀川町産材の家」補助事業について説明会を行います。
どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

○日時 2月18日(木)10時～(2時間程度を予定)

○場所 仁淀川町中央公民館

○申し込み 2月16日(火)まで 〈住所・氏名・連絡先必須〉

電話・ファックス・Eメールいずれかで申し込んでください

○問い合わせ・申し込み先 仁淀川町役場企画課まちづくり係

☎ 35-1082

FAX 35-0571

✉ info@town.niyodogawa.kochi.jp





上：金子直吉の頌徳碑前で説明を受ける参加者ら
下：祥龍寺（神戸市灘区）

縁の地・神戸で金子直吉翁の生涯たどる

1月10日・11日 山村自然

楽校しもの郷では、昨年十月に開催した「金子直吉翁を称える集い」に続いて「金子直吉翁ゆかりの地を訪ねるツアー」を企画し、参加者二十三人が金子直吉翁が活躍した神戸の地を訪ねました。

神戸市で活動する「金子直吉研究グループ」の案内もあり、金子直吉翁の頌徳碑や鈴木商店の女主人・鈴木よね氏の像がある祥龍

翁ゆかりの地を訪ねるツアー

寺、神戸市元町の鈴木商店跡地などを見学しました。さらに同研究グループのメンバーと交流会も行い、金子直吉翁についてさらに理解を深めました。今後とも協力関係を深めて仁淀川町の活性化に生かすことを目指し、神戸を後にしました。

名野川小で「金子直吉勉強会」

1月18日 名野川小学校で同校の4～6年生を対象に「金子直吉勉強会」を行い、保護者や地域住民らを含め23人が参加しました。

別枝出身の吉原強氏を講師に迎え、仁淀川町（旧名野川村）で生まれた金子直吉翁について、幼少時代から全盛時代までを、坂本龍馬の話なども交えながら分かりやすく講話していただきました。

金子直吉翁が大正時代多くの企業を創り、現代の23兆円に相当する売上げと21万人もの従業員を擁していたことを紹介し、現代の書籍でも多く書かれていると説明がありました。

また吉原氏は「金子直吉さんの古里であるこ

の名野川に大いに誇りをもとう」「人との出会いを大切にし、希望と志を持って頑張ってもらいたい」と呼びかけ、子どもたちも熱心に聴き入っていました。



講師の吉原強氏(右)に謝辞を述べる小学生

金子直吉とは…

慶応二年（一八六六年）、仁淀川町（旧名野川村）に生まれ、高知市での丁稚奉公から身を起こし、神戸・鈴木商店の大番頭（実質の経営者）として明治から大正時代にかけて主に神戸の地で活躍した。

当時、鈴木商店を三井・三菱財閥をものしのご規模の企業グループに拡大させ、世界的な「総合商社」に成長させた。

金子直吉は「財界のナポレオン」とも言われ、「神戸製鋼所」や「帝人」など、多くの企業群は現在でも第一線で活躍している。



金子直吉（丸陽館工株式会社所蔵品）

踊って笑って楽しい1日

1月10日 第二十七回池川芸能大会が池川コミュニティセンターで行われ、楽しみに集まった約二百人の前で、舞台発表がありました。

和やかな雰囲気の中、日本舞踊、池川神楽、椿山太鼓踊り、詩吟、詩舞など多彩な演目が披露され、おひねりもたくさん飛びました。

昨年から参加の吾川地区文化協会と、今回が初参加の仁淀地区文化協会も民謡や舞踊を披露し、



◆◆◆新春池川芸能大会◆◆◆

大いに盛り上がりました。

とりを飾った池川混声合唱団のコーラスは、曲目の最後に「池川小唄」を披露し、観客も手拍子をしながら口ずさみ、全員参加の楽しい締めくくりとなりました。

またロビーには、今年発足したパステル画部の作品が展示され、鮮やかな色彩が訪れた人たちの目を楽しませてくれました。



火災報知器の無料配布が始まりました

以前広報によど川でもお知らせしました住宅用火災報知器の無料配布を開始しました。

地域の消防団が中心となり、女性防火クラブや自主防災組織と協力して各ご家庭を訪問して配布しています。

配布時期については各分団の実情により異なりますが、3月末までには住民登録をしている全ての世帯に配布完了する予定ですので、よろしくお願いします。



問い合わせ

仁淀川町役場総務課 ☎35-0111
池川総合支所住民課 ☎34-2111
仁淀総合支所住民課 ☎32-1111



寺村地区での配布の様子

ご寄付のお礼

◇一般寄付金

大野 憲男様(綾瀬市)
ご芳志をありがとうございました。お受けし、町行政に有意義に活用させていただきます。

◇広報寄付金

大島 好衛様(苦小牧市)
岡崎 俊夫様(豊島区)
木村 登様(高知市)
上田智世子様(大阪市)
西森 正彦様(松山市)
ご芳志をありがとうございました。お受けし、広報発行に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

清水 一彦様(上土居第五)
ご芳志をありがとうございました。お受けし、社会福祉事業に役立たせていただきます。
ありがとうございました。
仁淀川町社会福祉協議会